

北陸先端科学技術大学院大学は

豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い

科学技術創造により次代の世界を拓く

指導的人材を育成する。



特徴

新構想の国立の独立大学院大学

先端科学技術分野における国際的水準の研究を行い、それを背景として、大学院教育を実施するため、学部を置くことなく、独自のキャンパスと教育研究組織を持つ、我が国で最初の国立大学院大学として、慶伊富長初代学長や森喜朗元内閣総理大臣、北陸の政財界の方々の熱意と多大なご尽力の下、平成2年10月に創設されました。

幅広く門戸を開放した学生の受入れ

入学者の選抜は、面接を主体に行い、大学学部3年以上在学した者を含め、出身学部・学科を問わず、社会人・留学生を含めあらゆる分野から意欲のある人材を受け入れています。

組織的な大学院教育

我が国のこれまでの大学院のように、研究室における個別指導を中心とした教育ではなく、注意深く設定された体系的なカリキュラムに基づき、コースワークを中心にして幅広い知識を習得させる大学院教育を実施しています。

社会に有為な人材の育成

独自の大学院教育プログラムを通じて、専門分野・関連分野など幅広い知識を持ち、基礎概念を把握・理解し、問題発見能力・問題解決能力を身につけた国際性・創造性豊かな人材を育成しています。

最高レベルの教授陣

国内外で活躍し、先端科学技術分野をリードする若手研究者を、国公立大学はもとより、民間の第一線研究機関など、広く各界から迎えています。

社会、産業界との連携

共同研究および受託研究の推進、客員講座、寄附講座および連携講座の活用、経済界からの各種助成の導入など、社会および産業界との連携を図っています。

〈入学についてのお問い合わせ先〉

【入学案内】

TEL : 0761-51-1966

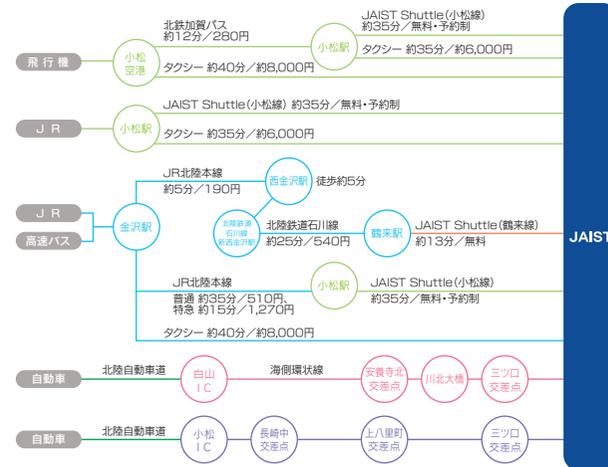
E-mail : nyugaku@ml.jaist.ac.jp

■ アクセスマップ



JR小松駅から本学までの間は連絡バス「JAIST Shuttle」(小松線)(無料・予約制)が運行しています。

北陸鉄道鶴来駅から本学までの間は連絡バス「JAIST Shuttle」(鶴来線)(無料)が運行しています。



見学については事前に下記へお申し込みください。

見学時間:平日 9:30~16:30 休館日:土曜・日曜、祝日、その他本学の休業日
見学人数:1グループ20名以内 入館料:無料

北陸先端科学技術大学院大学 広報室 広報係
〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 TEL : 0761-51-1031
E-mail : kouhou@ml.jaist.ac.jp
https://www.jaist.ac.jp



JAIST ギャラリー

JAIST Gallery



国立大学法人
北陸先端科学技術大学院大学

JAISTギャラリー

本学の研究成果の展示及び情報発信、本学への寄贈品の収蔵、展示を行うことにより、研究、教育及び社会貢献の推進に資することを目的として設置され、平成24年9月にオープンしました。

ギャラリーには、本学の研究成果の一部を定期的に入れ替えて展示しています。また、本学に寄贈された、パズル作家・コレクターとして国内外に有名な故声ヶ原伸之(よしがはら のぶゆき)氏が収集された世界有数のパズルコレクションであるNOB(ノブ)コレクション(約1万点)のうち、厳選した約200点を展示しています。ギャラリー自体もキューブパズルをイメージしたデザインとなっており、その中に世界的にも珍しい貴重なパズルを展示しています。パズルを見るだけでなく実際に触って解いてみる事ができる子供用のプレイルームもあります。



世界有数のパズルコレクション“NOBコレクション”



NOBのパズル

NOBコレクションの顕著な特徴は、パズルを創作活動の資料として利用するため集められたものであり、収集を第一の目的としたものではないことである。コレクションの中には製品だけでなくその創作過程を示す資料も多数残されている。公園の遊具のモデルもあるが、これは声ヶ原氏のパズル創作活動の幅広さを示すものといえよう。



卓越した作者のパズル

卓越した世界のパズル家に与えられる賞に声ヶ原賞(The Nob Yoshigahara Award)がある。これまでの受賞者は米国の木工パズル作者、スチュワート・コフィンと箱根のからくり箱作者、亀井明夫の2人である。また、箱根には長老であり組木、秘密箱および寄木の伝統を継承した卓抜した作者、二宮義之がいる。五重塔は二宮の作品で名品といわれている。



ペロカルのパズル

スペインの芸術家ミゲル・ペロカルの作品である。その作品の多くは難しい3次元ジグソーパズルとなっているが、玩具ではなく芸術作品である。ペロカルはその作品に、指輪を仕込んだりしている。また、彼は自分の鋳造場の一つの作品も複数制作した。マドリード大学で数学と建築を学び、その後パリとローマで芸術を学んだ。



不思議な物体

どう飲んだらよいかわからないカップ、どう水を入れたらよいかわからない水差しなどの不思議な容器、また、ありえないように思われる不可能物体といわれる不思議な物体もパズルの範疇に入る。どのようにして飲むか、どのようにして水を入れるか、どのようにしてそれを作るかを考えさせるものである。日本の瓶細工もそのひとつ。



スライディングピースパズルとマッチングパズル

盤上でピースをスライドさせて目的の条件を満たすようにするスライディングピースパズルおよび面や縁の色や模様をそろえるマッチングパズルは古くから多種多様なものが作られてきた。黒い円形のパズルは、最も古い樹脂製のパズル(1895年特許)である。また、VESSの字が読めるものは初期のマッチングパズルでパズル史上の貴重品。



知恵の輪とシルエットパズル

からみあつた複数の部品から指定された部品をはずす知恵の輪や、いくつかのピースを配置して、指定された問題の形を作るシルエットパズルもきわめて古くから多種多様なものが作られている。馬蹄パズルは本物の使用済みの馬蹄から作られている。タングラムは、中国に生まれてヨーロッパに広まったシルエットパズルである。



キーチェーンパズル

キーチェーンパズルとは小型でキーリングのついたものか、それを取り付けられるようにデザインされたパズルをいう。パズルの種類には定まったジャンルはなく種々のキーチェーンパズルがある。材質も様々である。プラスチック製の組立型のキーチェーンパズルは、1930年代後半にアメリカで生まれ、その後、日本に伝わり日本独自のものも作られた。



デクステリティーパズル

デクステリティーパズルとは手先の器用さを使って楽しむパズルのことである。もっとも典型的なものは、けん玉である。知恵を使う必要があるものもある。トレーの中で玉を移動させるようなタイプのものはおびただしくある。また戦争等そのときのときの時事を使っているものがあり、歴史的意味も大きい。

